

リスクアセスメント実施一覧表（実施記載例）〔食品加工・調理関係〕

リスクアセスメント対象職場	1～3の実施担当者の実施日		4～6の実施担当者の実施日		7～8の実施担当者の実施日	
鮮魚加工作業・惣菜加工作業・畜産加工作業	鯛 太郎	H〇年〇月〇日	海老 二郎	H〇年〇月〇日	平目 三郎	H〇年〇月〇日

店長	副店長	部門長	担当		
㊟	㊟	㊟	㊟		

区分	1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と 発生のおそれのある災害(※)	3. 既存の災害防止対策	4. リスクの見積り			5. リスク低減措置案	6. 措置実施後の リスクの見積り			7. 対応措置		8. 備 考
				重篤度	発生可能性	優先度(優先度)		重篤度	発生可能性	優先度(優先度)	措置実施日	次年度検討事項	
鮮魚加工作業	鮮魚加工(包丁)	正しい包丁の研ぎ方や洗浄方法を行わず、刃に手・指が触れ怪我をする。	包丁取扱方法の注意喚起を行う。	○	×	Ⅱ	包丁を洗浄する際に刃先の反対側から行う。	○	△	Ⅰ	H〇/O/O	自動洗浄機の導入	優先度は中。多発の原因が作業のなれによる不注意であり、しつけ対策で減少可能。
	冷凍庫内作業	冷凍庫内の床面が凍りついていて、すべり転倒して腕を骨折する。	冷凍庫内整理整頓と霜取りを徹底する。	×	○	Ⅱ	冷凍庫内の在庫の消滅と管理棚を設置する。	△	○	Ⅰ	H〇/O/O	自動霜取り機の導入	優先度は中。商品管理と合わせて作業がしやすい環境整備を進める。
惣菜加工作業	惣菜加工(フライヤー)	揚げ物作業をするとき、高い位置から商品を入れたり、乱暴に商品を放り込み油が跳ね火傷をする。	商品調理マニュアルによる教育指導を徹底する。	△	×	Ⅲ	火傷防止エプロン・靴等を着用する。	△	△	Ⅱ	H〇/O/O	自動油槽投入機の導入を検討	優先度は大。自動調理器の導入でほぼなくなるが、商品種類に全対応できるかが課題。
		フライヤー清掃作業のために、油缶を正しく設置しないため油が跳ねて火傷する。	清掃作業方法の基礎教育の実施とポスターを掲示する。	△	△	Ⅱ	油缶設置位置の印を床面に記入する。	△	○	Ⅰ	H〇/O/O	油缶設置つきの機械を検討	優先度は中。油はねを起こさない機械上の工夫は可能。
	作業場床清掃作業	床面対応シューズの未着用により、すべり転倒し打撲をする。	床面対応シューズ着用を遵守する。	△	△	Ⅱ	作業前の服装確認を実施する。	△	○	Ⅰ	H〇/O/O	床面のすべり解消素材を検討	優先度は中。服装点検でほぼ防止可能。
畜産加工作業	畜産加工(スライサー)	肉のスライス加工作業中、刃物類や動力部に接触し手・指を巻き込まれ怪我をする。	清掃手順の教育の実施及び注意喚起ポスターを掲示する。	×	○	Ⅱ	作業手順の見直しをする。	×	○	Ⅱ	H〇/O/O	無理な積み込み時に停止する装置を開発し導入	肉量の設定が非常に難しく自動停止による作業の煩雑さをどうクリアするか課題。
		スライサーの電源を入れたまま清掃・調整作業を行い動力部に巻き込まれ、手や指を怪我する。	作業手順の教育を徹底する。	×	○	Ⅱ	動力部清掃手順の見直し、手順の徹底をする。	×	○	Ⅱ	H〇/O/O	電源作動状態のランプの設置	優先度は中。発生頻度が低く視覚装置でほぼ防止可能。
		スライサーの丸刃を清掃するとき、刃の部分に触れ指を切る。	丸刃の清掃時は、刃の部分に注意するよう教育指導を徹底する。	△	×	Ⅲ	丸刃の清掃は、刃の中心から外へ向かって拭くことを徹底する。	△	△	Ⅱ	H〇/O/O	清掃時には切創防止手袋を使用する(但し、作業性の考慮は必要)	優先度大。件数削減には一番効果が高いが、手袋装着は作業効率面とのバランスが課題。
	冷凍庫内作業	冷凍庫内の床面が凍りついていて、すべり転倒して腕を骨折する。	冷凍庫内の整理整頓と霜取りを徹底する。	×	○	Ⅱ	冷凍庫内在庫の削減と管理棚を設置する。	△	○	Ⅰ	H〇/O/O	自動霜取り機の導入	優先度は中。商品管理と合わせて作業がしやすい環境整備を進める。

凡例：●災害の重篤度 ×=致命的・重大 △=中程度 ○=軽度 ●発生可能性 ×=頻繁・可能性が高いか比較的高い △=時々・可能性がある ○=ほとんどない・可能性がほとんどない
 ●優先度 Ⅲ=直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 Ⅱ=速やかにリスク低減措置を講ずる必要のあるリスクがある。 Ⅰ=必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
 ※(災害に至る過程として「～なので、～して」+「～になる」と記述します)

リスクアセスメント実施一覧表（実施記載例）〔商品販売加工作業〕

リスクアセスメント	1～3の実施担当者と実施日		4～6の実施担当者と実施日		7～8の実施担当者と実施日	
倉庫・売場・駐車場・店舗売場・切断作業所	〇〇 太郎	H〇年〇月〇日	△△ 二郎	H〇年〇月〇日	□□ 三郎	H〇年〇月〇日

店長	次長	売場責任者	担当
㊟	㊟	㊟	㊟

区分	1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と 発生のおそれのある災害(※)	3. 既存の災害防止対策	4. リスクの見積り			5. リスク低減措置案	6. 措置実施後の リスクの見積り			7. 対応措置		8. 備考
				重篤 度	発生 可能性	優 先 度		重篤 度	発生 可能性	優 先 度	措置 実施日	次年度検討事項	
商品運搬作業	台車による 運搬作業	重量物を過大積載し、運搬中に操作が出来ず荷崩れや什器に接触し、打撲する。	入社時、使用上の注意を説明する。	△	×	Ⅲ	①台車に積載可能重量を表示する ②遵守事項を貼付する ③運搬経路を決める	△	△	Ⅱ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②主要重量物の重量一覧を貼付する	優先度大教育実施
		運搬物を高く積みすぎて前方視界不良のために什器に接触し打撲、骨折、切傷する。	入社時、使用上の注意を説明する。	△	×	Ⅲ	①台車に積載可能高さを表示する ②遵守事項を貼付する ③運搬経路を決める	△	△	Ⅱ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②売場に出る際高さ位置をしめす印を表示する	優先度大教育実施
材料切断作業	(電動)丸のこによる切断作業	電源プラグを差し込んだまま刃の交換を行い、誤って、スイッチに触れて刃が回転し切傷する。	初めての使用の際、手順と注意事項を説明する。	×	△	Ⅲ	①刃交換作業前の点検で、プラグをぬく ②遵守事項を貼付する	×	○	Ⅱ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②スイッチにカバー取り付け	優先度大教育実施
		切断物の固定を手で行い、押さえていた手を丸のこで切傷する。	初めての使用の際、手順と注意事項を説明する。	×	△	Ⅲ	①クランプ等固定具を準備する ②遵守事項を貼付する	△	○	Ⅰ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②切断専用スペースを確保する	優先度大教育実施
		切断の際コードが引っかかり取り除こうとした際に誤って丸のこが動き身体に接触し切傷する。	作業周辺の整理整頓を行う。	×	△	Ⅲ	①作業前点検表を作成し、実施する ②作業環境の定期整備を行う ③作業手順を貼付する	×	○	Ⅱ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②切断専用スペースを確保する	優先度大教育実施
		切断物の固定が不安定で丸のこが動き身体に接触し切傷する。	巡回時に注意する。	×	○	Ⅱ	①クランプ等の固定具を準備する ②遵守事項を貼付する	△	○	Ⅰ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②切断専用スペースを確保する	優先度中教育実施
店舗売場	カッターによる開梱・切断作業	切断物をしっかりと固定しないため真っ直ぐに切れず、固定した指・手を切傷する。	入社時、使用上の注意を説明する。	○	×	Ⅱ	①切断のための台を準備する ②切断物を固定する道具を準備する ③手袋で作業させる	○	△	Ⅰ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②専用台を設置する	優先度中教育実施
		引き切る場所に押さえた手を置いているため、指・手を切傷する。	入社時、使用上の注意を説明する。	○	×	Ⅱ	①切断のための台を準備する ②切断物を固定する道具を準備する ③手袋で作業させる	○	△	Ⅰ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②専用台を設置する	優先度中教育実施
		切断時の姿勢が悪く、自分の身体を切傷する。	巡回時に注意する。	○	×	Ⅱ	①切断のための台を準備する ②正しい姿勢でポスターを貼付する ③手袋で作業させる	○	△	Ⅰ	HO O/O	①職場巡視により、遵守の徹底と安全強調週間中の作業点検を実施する ②専用台を設置する	優先度中教育実施

凡例：●災害の重篤度 ×=致命的・重大 △=中程度 ○=軽度 ●発生可能性 ×=頻繁・可能性が高いか比較的高い △=時々・可能性がある ○=ほとんどない・可能性がほとんどない
 ●優先度 Ⅲ=直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 Ⅱ=速やかにリスク低減措置を講ずる必要のあるリスクがある。 Ⅰ=必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
 ※(災害に至る過程として「～なので、～して」+「～になる」と記述します)